

# 2017-18年度ライオン誌日本語版委員会 第4回会議 報告書

日 時：2017年11月1日(水) 13:30～16:10

場 所：一般社団法人 日本ライオンズ 事務所

出席者：委員長	佐々木忠康 (331複合地区／北海道・小樽ライオンズ <sup>㊤</sup> )
編集長	矢野 敏明 (336複合地区／島根県・松江葵ライオンズ <sup>㊤</sup> )
委員	久津間康允 (330複合地区／神奈川県・小田原白梅ライオンズ <sup>㊤</sup> )
委員	稲岡 敬弘 (332複合地区／秋田ライオンズ <sup>㊤</sup> )
委員	渡邊 信也 (333複合地区／新潟県・亀田ライオンズ <sup>㊤</sup> )
委員	西川 恒彦 (334複合地区／静岡県・富士宮ライオンズ <sup>㊤</sup> )
委員	神 崎 守 (335複合地区／京都やわたライオンズ <sup>㊤</sup> )
委員	小柴 登司 (337複合地区／沖縄県・浦添ウエスト ライオンズ <sup>㊤</sup> )
ITアドバイザー	荘 英 隆 (東京恵比寿ライオンズ <sup>㊤</sup> )
欠席者：国際理事	中村 泰久 (埼玉県・大宮北ライオンズ <sup>㊤</sup> )
国際理事	佐藤 義雄 (長野県・戸倉上山田ライオンズ <sup>㊤</sup> )
ITアドバイザー	辰巳 博昭 (兵庫県・神戸須磨ライオンズ <sup>㊤</sup> )



佐々木委員長の開会あいさつに続いて、佐々木委員長、矢野編集長の進行で議事に入った。

## 【議事】

### 1. ライオン誌日本語版の運営 (別紙-月次決算報告)

9月度の収支計算書を基に会計担当者から説明があった。収入の部はほぼ例月通り。支出の部では、10月号特集「ライオンズクラブ統計」のデザイン、レイアウト料がかかったこと、また2018年以降のウェブマガジンからスタートする動画用の撮影機材と編集機材並びにソフトの購入、及び会計ソフト年間サポートの更新があり、月次では約10万円の赤字となったが、累計では1,425,978円の収支差額が出ている。

- 前回会議でウェブマガジンのコンテンツ案と原稿料が決まったことから、下半期の修正予算を作成し検討した。前年度予算との主な差異は、本誌直接出版費のうちの旅費・交通費(取材費)125万円が45万円、原稿料・編集費(外注費)125万円が100万円に、またデジタル版の旅費・交通費200万円が280万円、原稿料・編集費500万円が400万円となり、全体では前年度に作った予算よりも135万円の支出減となった。
- 上記予算を基に、次年度以降の年間予算シミュレーションを作成した。前年度のシミュレーションとの主な差異は、本誌直接出版費のうちの旅費・交通費(取材費)250万円が90万円、原稿料・編集費(外注費)250万円が200万円に、またデジタル版の旅費・交通費400万円が500万円、原稿料・編集費1,000万円が400万円となり、全体では前年度に作ったシミュレーションよりも710万円の支出減となった。この予算シミュレーションを理事会に提出するが、内容が分かるよう取材コンテンツや原稿料の内訳、印刷費、発送事務費などの経費削減に関する具体的な数字を記載した補足説明とウェブマガジンの見本を

添付する。なお、国際大会及びOSEALフォーラムなど、ライオンズクラブの重要なイベントについては、ウェブマガジンで速報すると共に本誌にも掲載することとし、経費に含める。

## 2. ライオン誌日本語版委員会規程／方針

前々回会議からの持ち越し案件になっていた「ライオン誌日本語版委員会規程」及び「ライオン誌日本語版委員会方針」について、各委員からの修正案を基に検討した。「ライオン誌日本語版委員会規程」は、一般社団法人日本ライオンズとの調整が必要なことから、各委員から出ている修正案を理事会に提出し検討して頂く。「ライオン誌日本語版委員会方針」は各委員の修正案を一つひとつ確認し、今年度委員会としての修正案をまとめた。次回会議で修正案を反映させた「方針」を確認する。

## 3. 2017年11月号(10月20日見本／93,200部発行)出来

前回委員会後に変更となったページは特になく、各委員から出来について意見を求めた。中村泰久国際理事から掲載依頼があった、2018年1月実施の国際本部研修ツアー告知はこの号の表2スペースを提供し掲載した。

## 4. 2017年12月号記事内容の確認

事前にPDFで送信され、当日印刷したものが配布された12月号校正を基に、記事の内容を検討した。特集は「小児がん」で、渡邊委員から紹介を受けた専門医による解説記事と小児がんの患者や家族を支えるNPOへの取材、ライオンズの活動事例の三本立てで構成する。「国際理事だより：中村泰久国際理事」、「編集室：渡邊信也委員」。前回会議で承認したGSTの周知記事は東西エリアリーダーによる原稿としてこの号に掲載する。今回本部から配信のあった「国際会長メッセージ」は、特別編集となる本部版12月号向けの原稿で、掲載は各国語版で選択出来るものになっていること、通常原稿よりかなり短くまた内容的にも日本語版には向かないことから、この号には掲載しないことにした。

## 5. 2018年1月以降の本誌及びウェブマガジン台割(案)と主要記事予定

本誌1-2月号以降の台割案とウェブマガジン1月号以降の台割案、及び今年度主要記事予定が提出された。

本誌1-2月号特集は稲岡委員提案の「資金獲得事業」で、各クラブの特徴的な資金獲得事業を紹介すると共に、この号から表紙も特集関連の写真で組む。「国際理事だより：佐藤義雄国際理事」、「編集室：稲岡敬弘委員」。台南のOSEALフォーラムは、前回会議決定の通り職員1人を取材に派遣し、例年通り本誌に掲載する。また、グッドラン・ビョート・イングバドター国際第1副会長公式訪問、日本ライオンズで実施したケニア支援事業の現地報告をこの号に掲載する。この他、10月23日に実施したウェブ会議での決定通り、各複合地区、準地区から依頼のあった記事についてもこの号に掲載する。日本のLCIFコーディネーターから希望が出ている「LCIF FILE」の掲載文字数増については、献金状況の表をウェブマガジンに掲載することで対応可能とし、最終的な判断はLCIFコーディネーターに委ねる。FWTエリアリーダーから要請のあった糖尿病食の連載については、本誌が隔月になり対応出来ないためウェブマガジンでの掲載とする。

ウェブマガジン1月号及び2月号の台割を検討し、各コンテンツの取材案を承認した。1月号テーマは「障害者スポーツ」、2月号テーマは「ライオンズクエスト」を取り上げる。活発に活動する会員もしくはクラブの紹介記事は、各委員が情報を集め取材を含めた企画案を作

成すると共に、情報募集の記事を本誌に掲載する。なお、ウェブマガジンは本誌の進行と異なるため、本番の前に校正等の流れを試験的に実施してみることとする。また、2018年からリニューアルし本格的にスタートするウェブマガジンについて周知するメールを、各地区キャビネットから各クラブ宛てに送信してもらうよう、委員長・編集長名で委員会からの文書を発信することとし、各委員はそれぞれの複合地区ガバナー協議会に対し文書発信に関する協力要請を行う。

本誌34月号特集は佐々木委員長と神崎委員から提案があった、グローバル奉仕フレームワークの一つ「視力」で、視覚障害者の行動訓練を始めとした支援活動を取り上げる。「国際理事だより：中村泰久国際理事」、「編集室：佐々木忠康委員長」。

その他主要記事のうち、5-6月号特集は神崎委員提案の「聴覚障害者支援」とする。

## 6. その他

- Wordpressによるウェブマガジンの構築について、2社からの見積もりを基に検討し、約150万円の費用見積もりを提出した会社に発注することにした。
- ライオンズスクール・シリーズ初級編『ライオンズクラブ入門』の印刷見積もりが提出され、3千分の増刷を決定した。
- ライオン誌サポーターによるアンケートの結果が報告された。

閉会あいさつ 佐々木忠康委員長

### 【次回以降委員会開催予定】

12月4日(月)	13:30~16:00	第5回会議	日本ライオンズ事務所
1月12日(金)	13:30~16:30	第6回会議	日本ライオンズ事務所

ライオン誌日本語版  
2017-18年度収支計算書

2017年9月

(収入の部)

科	目	予 算 額	当 月 執 行 額	累 計 額	残 高	摘 要
項	目					
購	読 料 収 入	104,775,000	9,426,800	28,287,450	76,487,550	
	国際協会補助金	48,825,000	4,882,500	14,647,500	34,177,500	
	会 費	55,800,000	4,544,300	13,632,900	42,167,100	
	翻訳料補助金	150,000		7,050	142,950	
	ライオン誌送料	37,000,000	4,151,243	12,453,729	24,546,271	
	広 告 料 収 入		85,536	85,536	△ 85,536	
	そ の 他 収 入	1,450,000	82,278	702,772	747,228	
	頒布品収支差額	1,000,000	65,332	183,222	816,778	
	受 取 利 息					
	雑 収 入	450,000	16,946	519,550	△ 69,550	
	特 別 収 入					
	特別の会費					
合	計	143,225,000	13,745,857	41,529,487	101,695,513	

## ( 支 出 の 部 )

科 目	予 算 額	当 月 執 行 額	累 計 額	残 高	摘 要
項 目					
直 接 出 版 費	79,700,000	9,185,674	26,731,382	52,968,618	
印 刷 費	25,000,000	2,787,279	8,331,187	16,668,813	注1
発 送 事 務 費	10,250,000	1,104,201	3,271,688	6,978,312	注2
ライオン誌送料	37,000,000	4,195,477	12,539,461	24,460,539	注3
旅 費 交 通 費	3,500,000	536,280	1,426,170	2,073,830	
編 集 関 係 諸 費	200,000	28,277	120,576	79,424	
原 稿 料 ・ 編 集 費	3,750,000	534,160	1,042,300	2,707,700	ライオンズ統計レイアウト代154,000円含む
広 告 関 係 諸 費					
そ の 他					
デジタル版関連費	9,600,000	329,940	469,476	9,130,524	
旅 費 交 通 費	2,000,000			2,000,000	
原 稿 料 ・ 編 集 費	7,000,000			7,000,000	
サ-ハ-使用費	600,000	69,768	209,304	390,696	
そ の 他		260,172	260,172	△ 260,172	動画撮影・編集用カメラ、マイク、PC、HD、ソフト代
委 員 会 費	4,650,000	300,867	817,359	3,832,641	
旅 費 交 通 費	4,500,000	296,260	810,530	3,689,470	
会 議 費					
統 合 関 連 費					
雑 費	150,000	4,607	6,829	143,171	
事 務 費	48,815,000	4,030,770	12,085,292	36,729,708	
人 件 費	30,000,000	2,498,169	7,494,507	22,505,493	
福 利 厚 生 費	5,150,000	384,898	1,059,695	4,090,305	
旅 費 交 通 費	1,250,000	103,568	311,634	938,366	
通 信 費	1,350,000	83,450	444,859	905,141	
事 務 用 品 費	600,000	137,890	240,362	359,638	会計ソフト、販売ソフト年間サポート代計97,200円含む
図 書 費		1,836	1,836	△ 1,836	
備 品 ・ 消 耗 品 費	50,000	17,388	21,059	28,941	
I T 関 連 費	1,800,000	111,888	443,664	1,356,336	
支 払 手 数 料	65,000	5,554	13,330	51,670	
保 守 ・ 修 繕 費					
借 室 料	7,500,000	624,056	1,872,168	5,627,832	
水 道 光 熱 料	400,000	33,453	96,318	303,682	
租 税 公 課	50,000			50,000	
減 価 償 却 費	250,000			250,000	
雑 費	350,000	28,620	85,860	264,140	
固 定 資 産 廃 棄 損					
( 収 入 ) - ( 支 出 )	460,000			460,000	
繰 越 収 支 差 額 金					
当 期 収 支 差 額 金		△ 101,394	1,425,978	△ 1,425,978	
合 計	143,225,000	13,415,917	27,454,418	115,770,582	

注1 10月号93,100部発行。@27.73

注2 10月号発送手数料：個人発送（1978クラブ・59,834冊）687,973円

クラブ発送（1072クラブ・32,061冊）320,700円

10月号掲載誌、有料誌、PR誌送料送料及び発送手数料他、95,528円

注3 10月号送料：個人発送@62×59,834人=3709,708円、クラブ発送（1072件）485,769円